厚別区誕生20周年記念「科学館公園リフレッシュ事業」

科学館公園噴水広場の愛称『キラ★キラ』に決定！

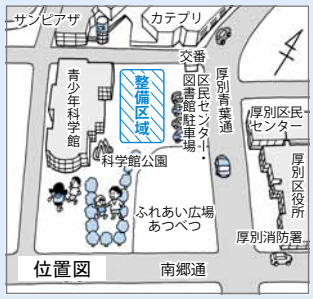
整備が予定されている科学館公園噴水広場の愛称を募集したところ、47件の応募がありました。

厚別まちづくり協議会と近隣の小学生17人が参加して開催された愛称選考委員会において、吉川恵子（よしかわけいこ）さん（青葉町在住）の作品「キラ★キラ」広場に決定しました。

吉川さんは、「子どもたちが楽しく遊んでいる様子とライトアップをイメージして命名しました」とうれしそうに話していました。

表彰状を手に喜ぶ吉川さん

選考委員会では小学生も積極的に意見を発表しました。



※整備は、平成21年度から行い、平成22年の夏に完成する予定です。噴水は、企業等の寄付により、夜間のライトアップが決まりました。なお、工事期間中は駐輪場が変更となります。詳細はあらためてお知らせいたします。ご協力をお願いいたします。

詳細　厚別区土木センター　☎897-3800

まちづくり情報館

地域の活動は、市民自治の出発点。厚別区で行われているまちづくり活動や団体などを紹介します。

大学生が区ラジオ番組のネットCMを制作

－北星学園大学放送研究会－

厚別区近隣を聴取エリアとするラジオ局FMドラマシティ（77.6MHz）で、毎週水曜日に放送している区役所提供のラジオ番組「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」。

この番組を知ってもらうためのCM３作品を区内にある北星学園大学の放送研究会が制作しました。

◀CMの打ち合わせ

CM制作は、コンセプトの打ち合わせから始まり、脚本作り、キャストの人選、音声収録、編集と２カ月間に及ぶものでした。

▲収録中の浦田さん

一つ一つの作品は約40秒という短いものですが、満足いくものになるまで何度も収録をやり直し、作業が１日がかりとなることもありました。

部長の浦田渚（うらたなぎさ）さんは、「住民の皆さんの記憶に残るような作品にしたかったので、それを形にするのがとても大変でした」と苦労を話します。「三つの作品は、部員の演技力が光る学生らしいものになっているので、ぜひ聞いてほしいです。CMを聞いたあとは“厚別ふれあい・ほっと・ステーション”をどうぞ」と浦田さん。

完成したCMは厚別区役所ホームページで公開しています。

ＣＭ３作品（電車編・クイズ編・日常編）
http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/　厚別区役所　検索

※区政への区民参加の取り組みの一環として、CMを制作